

伝統芸能選考会

三線・箏曲・太鼓・笛・胡弓・舞踊

応募要項

【応募方法】

▼本社窓口にて受け付け

▽受付期間 4月2日（水）～4月5日（土）
午前10時～午後5時

▽受付場所 沖縄タイムス本社5階会議室③

▼WEB申し込み

▽受付期間 3月3日（月）～4月6日（日）

▽専用サイト <https://okinawatimes.jp/news/2025dentougeinouseinkoukai>

または右記QRコードから



主催／沖縄タイムス社

協賛／沖縄芸能協会・沖縄新進芸能家協会

趣 旨

沖縄タイムス伝統芸能選考会は、伝統芸能の正しい継承とそれを受け継ぐ新しい世代の育成を図ることなどを目的に毎年実施しております。

新人芸能家の登竜門として、戦後一早く1954年にスタートした「沖縄タイムス新人芸能祭」が前身で、60年から芸術祭、67年から芸術選賞と名称を改め、その一環として伝統芸能選考会を実施、今年で59回を数えます。

選考会は琉球古典音楽（三線・箏曲・太鼓・笛・胡弓）と琉球古典舞踊の6部門で実施し、それぞれ「新人賞」「優秀賞」「最高賞」「グランプリ」の4段階で審査しております。沖縄タイムス社が選考委員を委嘱し、公正かつ厳格な審査が行われており、入賞した方は「選抜芸能祭」に参加、研さんを積む機会となっています。

沖縄タイムス社が始めた戦後の文化復興運動も半世紀を優に超え、多くの優秀な実演家が誕生、活躍しています。今や隆盛を迎えた沖縄の芸術文化は県外や海外からも高く評価されています。

郷土の芸術文化の向上、発展を図るために設けられたこの選考会に、今後とも一層のご理解とご協力をお願いすると同時に、本年度の選考会に挑戦される方々のご健闘を祈念いたします。

沖縄タイムス社

目 次

◆新人・優秀・最高賞 応募要項

応募資格／応募方法／応募者の心得／入賞者の心得	2
応募受付／選考日程（予定）	3
選考規程＝三線（選考基準）	4
選考規程＝箏曲・器楽（選考基準）	5
選考規程＝舞踊（選考基準）	6

◆グランプリ 応募要項

応募資格／応募方法	7
応募・入賞者の心得／応募受付／選考日程（予定）	8
抽選会・説明会／選考規定＝三線・箏曲（選考基準）	9
選考規程＝器楽・舞踊（選考基準）	10
「地謡CD」の購入について／各部門選考委員／相談役	11
各部門選考委員／相談役	12～13
選考を受ける際の注意	14

新人・優秀・最高賞

応募要項

■応募資格

沖縄芸能協会、沖縄新進芸能家協会に所属する師匠が推薦する者、および主催者が特に適当と認めた者。※受験部門以外の師匠の推薦は認めない

- ◇新人賞 中学2年生以上または、2012年4月1日までに生まれた方
- ◇優秀賞 新人賞に合格している者
- ◇最高賞 優秀賞に合格している者



■応募方法

専用サイト（表紙のURL参照）または右記QRコードから

※「沖縄タイムス社HP」→「会社情報」→「最新のお知らせ」→「2025年度伝統芸能選考会応募要項」からもご確認いただけます。

【沖縄タイムス本社へ持参、郵送の場合】

上記専用サイトから応募要項・申込書をA4サイズの用紙に印刷し、必要事項を記入して、カラー顔写真2枚（縦4cm×横3cm、6ヵ月以内に撮影）と応募料を添えて、沖縄タイムス社文化事業部「伝統芸能選考会係」まで申し込む。

【WEB申し込みの場合】

上記専用サイト内の各賞の「申し込みフォーム」のリンク先から必要事項を記入して申請する。顔写真は背景なしのカラー写真をアップロードする。応募料の支払いについてはクレジットカード決済か銀行振込のいずれかを選択。銀行振込の場合は登録済みのメールアドレス宛てに、事務局から指定の口座番号を記載した折り返しのメールがあり、期限までに振り込む。

▽応募料 新人賞=10,000円、優秀賞=12,000円、最高賞=15,000円

※応募料は、個人の都合で受験できない場合は返却できません。ご了承ください。

▽発表 各部門の選考終了後に受験番号と氏名を掲示、タイムスHP上でも速報する。翌日の沖縄タイムス紙上でも発表する（休刊日の場合は、その翌日掲載）。

▽表彰 入賞者には賞状を贈る。

※新人賞を受験する中学生・高校生に限り、学生証のコピーを添付する。

■応募者の心得

- ①舞踊、器楽（太鼓・笛・胡弓）の選考は、主催者指定のCDを使用するものとし、受験者はCDの購入を義務とする。但し、すでに購入済みの受験者は、その限りではない。
- ②応募申込書の内容等に虚偽の記載があった場合、受賞を取り消すこともある。

■入賞者の心得

①入賞者は全員「沖縄タイムス選抜芸能祭」に出演するものとする。

2025年度は10月4日（土）、5日（日）、11日（土）、13日（月・祝）にタイムスホールで開催予定。

②「沖縄タイムス選抜芸能祭」への不参加は原則認めないが、止むを得ない事由がある場合は事前に選考委員長の許可を受けることとする。（その場合、所定の用紙に理由を記載

し、選考委員長に提出する)

- ③入賞者は「沖縄タイムス選抜芸能祭」出演にあたり、入場券販売（10枚＝15,000円）に協力するものとする。但し、県外・離島在住者は半額負担（5枚＝7,500円）とする。
- ④入賞者は全員、沖縄新進芸能家協会に入会するものとする。
- ⑤入賞者は「伝統芸能選考会贈呈式・祝賀会」に出席するものとする。
2025年度は11月15日(土)午後3時よりパシフィックホテル沖縄で開催予定

■応募受付

①沖縄タイムス本社に持参して受け付け

▽期 間 4月2日(水)～4月5日(土) 午前10時～午後5時
▽場 所 沖縄タイムス本社5階会議室③

②郵送(現金書留)にて受け付け

▽期 間 4月2日(水)～4月5日(土) ※消印有効
▽応募先 〒900-8678 沖縄県那覇市久茂地2-2-2
沖縄タイムス社事業局文化事業部「伝統芸能選考会」係

③WEB申し込み

▽期 間 3月3日(月)～4月6日(日) ※4月7日午前0時まで
▽フォーム 専用サイト(表紙のURL参照)または右記QRコードから



※「沖縄タイムス社HP」→「会社情報」→「最新のお知らせ」→「2025年度伝統芸能選考会応募要項」からもご確認いただけます。

■選考日程(予定)

※応募者数によって日程が変更になる場合があります。

◇三 線 新人賞 5月24日(土)～ 26日(月)
優秀賞 5月31日(土)～6月 4日(水)
最高賞 6月 7日(土)～ 11日(水)

◇箏 曲 新人賞 6月14日(土)
優秀賞 6月15日(日)
最高賞 6月16日(月)

◇器 楽

(笛) 新人賞・優秀賞・最高賞 7月19日(土)
(胡弓) 新人賞・優秀賞・最高賞 7月20日(日)
(太鼓) 新人賞 7月26日(土)
優秀賞 7月27日(日)
最高賞 7月28日(月)

◇舞 踊 新人賞 8月 1日(金)～ 3日(日)
優秀賞 8月 5日(火)～ 7日(木)
最高賞 8月 9日(土)～11日(月)

※選考会場は、いずれもタイムスホール(タイムスビル3階)

※選考は原則として、各部門とも午前の部10時～12時、午後の部は13時～19時とする。

■選考順

選考順は応募受付終了後に事務局で抽選を行い、受験者に受験票と審査日程表を発送する。

原則として順番の変更は認めない。

※舞踊部門舞台稽古抽選は4月29日(火・祝)午後2時よりタイムスホールで行う。

■選考規定

◇三 線

▽新人賞 課題曲1曲 <指定>

- ①伊野波節 伊野波の石こびれ 無蔵連れて登る にやへも石こびれ 遠さはあらな
※歌は「無蔵連れて登る」からとする。

▽優秀賞 課題曲2曲 <(1)(2)から各1曲を選考委員会で抽選>

(1)昔節5曲

- ①作田節 穂花咲き出れば ちりひぢもつかぬ 白ちやねやなびき あぶしまくら
②ぢやんな節 昔ごとやすが なままでも肝に 忘ららぬものや あれが情
③首里節 ませこまてをれば ここてるさあもの おす風とつれて 忍でいらな
④諸屯節 枕ならべたる 夢のつれなさゆ 月やいりさがて 冬の夜半
⑤暁節 暁やなゆい いきやおさうずめしやいが 別るさめとめば 袖の涙
※①作田節は「チリケーシ」なしとする。
※②ぢやんな節、③首里節、④諸屯節の3曲は弾き出しからとする。

(2)二揚5曲

- ①干瀬節 里とめばのよで いやで言ゆめお宿 冬の夜のよすが 互に語やべら
②子持節 誰よ恨めとて 泣きゆが浜千鳥 逢はぬつれなさや 我身もともに
③散山節 まことかや実か 我肝ほればれと 寝覚め驚の 夢の心地
④仲風節 誠一つの 浮世さめ のよでい言葉の あはぬおきゆが
⑤述懐節 拝でなつかしや まづせめてやすが 別て面影の 立たばきやすが

★2025年1月29日の抽選の結果、(1) 作田節 (2) 子持節 に決定。

▽最高賞 課題曲2曲 <(1)(2)から各1曲を選考委員会で抽選>

(1)大昔節3曲

- ①茶屋節 をがでのかれらぬ 首里天ぎやなし 遊でのかれらぬ 御茶屋御殿
②昔蝶節 みすとめて起きて 庭むかて見れば あやはべる無蔵が あの花この花 吸ゆるねたさ
③十七八節 よすずめのなれば あいちをられらぬ 玉黄金使の にやきゆらとめば
※昔蝶節は「庭むかて見れば」からとする

(2)本調子3曲

- ①仲村渠節 仲村渠すばいど ますだれは下げて あにあらはもとまば 忍でいもうれ
②本花風節 三重城にのぼて 打ち招く扇 またもめぐりきて 結ぶ御縁
③赤田風節 赤田門やつまるとも 恋しみもの門や つまてくいるな

★2025年1月29日の抽選の結果、(1) 茶屋節 (2) 赤田風節 に決定。

<選考基準> 選考基準は次の11項目とする。

- ① 時間(テンポ) ② 音程 ③ 節廻し ④ 発声・発音 ⑤ 声出し・声切れ
⑥ 声量・声質 ⑦ 思い入れ ⑧ 拍節(拍子) ⑨ 調絃 ⑩ 弾き方 ⑪ 姿勢

(注) 調絃(チンダミ)の音高は自由とする。

(注) 優秀賞の本調子から二揚調子への調絃は速やかに行う(3分以内とする)。

◇箏 曲

- ▽新人賞 課題曲2曲 <指定> ①瀧落菅攪 ②すき節
▽優秀賞 課題曲2曲 <指定> ①六段菅攪 ②仲間節
▽最高賞 課題曲2曲 ※(1)は指定 (2)から1曲を2年に1度、選考委員会で抽選。

(1)七段菅攪 <指定>

(2)昔節5曲 <1曲を選考委員会で抽選>

- ①作田節 穂花咲き出れば ちりひぢもつかぬ 白ちやねやなびき あぶしまくら
②ぢやんな節 昔ごとやすが なままでも肝に 忘ららぬものや あれが情
③首里節 ませこまてをれば ここてるさあもの おす風とつれて 忍でいらな
④諸屯節 枕ならべたる 夢のつれなさゆ 月やいりさがて 冬の夜半
⑤暁節 暁やなゆい いきやおさうずめしやいが 別るさめとめば 袖の涙

※①作田節は「チリケーシ」なしとする。

※②ぢやんな節、③首里節、④諸屯節の3曲は弾き出しからとする。

★2024年度の抽選の結果、(2)昔節は 暁節 に決定 (2024、25年度)。

<選考基準> 選考基準は次の10項目とする。

- ① 弾き方 ② 節廻し ③ 音程 ④ 拍節 (拍子) ⑤ 調絃 ⑥ 姿勢
⑦ 時間 (テンポ) ⑧ 音色 ⑨ 発声・発音 ⑩ 声出し・声切れ

(注) 調絃 (チンダミ) の音高は自由とする。

◇器 楽

- 太鼓 ▽新人賞 ①かぎやで風節 ②上り口説
▽優秀賞 ①渡りざう、瀧落菅攪、揚作田節 ②前の浜 (舞踊曲)
▽最高賞 ①こてい節 (てごと) ②高平良萬歳 (舞踊曲)
③伊計離節、谷茶前節

- 笛 ▽新人賞 ①かぎやで風節 ②上り口説
▽優秀賞 ①高平良萬歳 (舞踊曲) ②かせかけ (舞踊曲)
▽最高賞 ①伊野波節 (舞踊曲) ②むんじゅる (舞踊曲)

- 胡弓 ▽新人賞 ①かぎやで風節 ②上り口説
▽優秀賞 ①天川節 ②ちるれん節
▽最高賞 ①作田節 ②伊集早作田節

<選考基準> 選考基準はいずれも次の項目とする。

■太鼓 (大太鼓併用) ①リズム ②発想 ③打ち方 ④姿勢

■笛 ①音程 ②音色 ③曲想 ④助奏感 ⑤姿勢

■胡弓 ①音程 ②音色 ③曲想 ④助奏感 ⑤運弓 ⑥姿勢

◇舞 踊

▽新人賞 課題2 演目 <指定>

- ①かせかけ ②上り口説

▽優秀賞 課題3 演目

(1)指定2 演目

- ①伊野波節 ②かぎやで風

(2)選択1 演目 ※受験者代表が①②から1 演目を抽選

- ①浜千鳥 ②下り口説

★2025年4月29日の舞踊部門舞台稽古抽選会の際に、受験者代表が抽選し決定。

▽最高賞 課題4 演目

(1)指定2 演目

- ①諸 屯 ②高平良萬歳

(2)選択2 演目 ※受験者代表が①②からそれぞれ1 演目を抽選。

- ①花 風、むんじゆる

- ②前の浜、ぜ い

★2025年4月29日の舞踊部門舞台稽古抽選会の際に、受験者代表が抽選し決定。

※舞踊最高賞の地謡CDについては、各流会派によって指定があります。

購入の際にはご注意ください（詳細は11ページ参照）。

※購入先：沖縄タイムス社事業局文化事業部

<選考基準> 選考基準は次の7項目に重点を置く。

① 型・こなし（伝統を重んずる）

② あゆみ（出羽、入羽、足の運びなど）

③ 舞台構成（位置）

④ 目付き（表情など）

⑤ 姿態（化粧など含む）

⑥ 衣装・着付け（伝統を重んずる）

(1) 新人賞・かせかけ＝紅型衣装は白地とする。

(2) 優秀賞・伊野波節＝紅型衣装は藍色地とする。

(3) 最高賞・諸屯＝紅型衣装は灰色地または藍色地とする。

最高賞・花風＝七かせ（くじり格子も可）とする。

最高賞・むんじゆる＝「芭蕉布」（「喜屋武本部」も可）とする。

⑦ 小道具（伝統を重んずる）

グランプリ

応募要項

グランプリは、伝統芸能選考会の最高賞受賞者を対象に選考するもので、将来、自主独立をめざす芸能家を育成し、伝統芸能の普及発展を図ることを目的とする。

■応募資格

- ①沖縄芸能協会、沖縄新進芸能家協会に所属する師匠が推薦する者、および主催者が特に適当と認めた者。
- ②最高賞に合格している者。

■応募方法

専用サイト（表紙のURL参照）または右記QRコードから



※「沖縄タイムス社HP」→「会社情報」→「最新のお知らせ」→「2025年度伝統芸能選考会応募要項」からもご確認いただけます。

【沖縄タイムス本社へ持参、郵送の場合】

上記専用サイトから応募要項・申込書をA4サイズ用の紙に印刷し、必要事項を記入して、カラー顔写真2枚（縦4cm×横3cm、6ヵ月以内に撮影）と応募料を添えて、沖縄タイムス社文化事業部「伝統芸能選考会係」まで申し込む。

【WEB申し込みの場合】

上記専用サイト内の各賞の「申し込みフォーム」のリンク先から必要事項を記入して申請する。顔写真は背景なしのカラー写真をアップロードする。応募料の支払いについてはクレジットカード決済か銀行振込のいずれかを選択。銀行振込の場合は登録済みのメールアドレス宛てに、事務局から指定の口座番号を記した折り返しのメールがあり、期限までに振り込む。

▽応募料 30,000円

※応募料は、個人の都合で受験できない場合は返却できません。ご了承ください。

▽発表 各部門の選考終了後に受験番号と氏名を掲示、タイムスHP上でも速報する。翌日の沖縄タイムス紙上にも発表する（休刊日の場合は、その翌日掲載）。新聞紙面には、応募時に提出したカラー顔写真もあわせて掲載する。

▽表彰 入賞者には賞状とトロフィーを贈る。

■応募者の心得

①舞踊、器楽（太鼓・笛・胡弓）の選考は、主催者指定のCDを使用するものとし、受験者はCDの購入を義務とする。但し、すでに購入済みの受験者は、その限りではない。

購入先：沖縄タイムス社事業局文化事業部

②応募申込書の内容等に虚偽の記載があった場合、受賞を取り消すこともある。

■入賞者の心得

- ①入賞者は全員「沖縄タイムス選抜芸能祭」に出演するものとする。
2025年度は10月18日(土)、19日(日)タイムスホールで開催予定
- ②「沖縄タイムス選抜芸能祭」への不参加は原則認めないが、止むを得ない事由がある場合は事前に選考委員長の許可を受けることとする。(その場合、所定の用紙に理由を記載し、選考委員長に提出する)
- ③入賞者は「沖縄タイムス選抜芸能祭」入場券販売(8枚=16,000円)に協力するものとする。但し、県外・離島在住者は半額負担(4枚=8,000円)とする。
- ④入賞者は「伝統芸能選考会贈呈式・祝賀会」に出席するものとする。
2025年度は11月15日(土)午後3時よりパシフィックホテル沖縄で開催予定

■応募受付

①沖縄タイムス本社に持参して受け付け

▽期 間 4月2日(水)～4月5日(土) 午前10時～午後5時

▽場 所 沖縄タイムス本社5階会議室③

②郵送(現金書留)にて受け付け

▽期 間 4月2日(水)～4月5日(土) ※消印有効

▽応募先 〒900-8678 沖縄県那覇市久茂地2-2-2
沖縄タイムス社事業局文化事業部「伝統芸能選考会」係

③WEB申し込み

▽期 間 3月3日(月)～4月6日(日) ※4月7日午前0時まで

▽申し込みフォーム 専用サイト(表紙のURL参照)または右記QRコードから※「沖縄タイムス社HP」→「会社情報」→「最新のお知らせ」→「2025年度伝統芸能選考会応募要項」からもご確認いただけます。



■選考日程(予定)

※応募者数によって選考日程及び時間に変更になる場合がありますので、ご注意ください。

- ◇三線 8月14日(木)～18日(月)
- ◇箏曲 8月20日(水)
- ◇笛・胡弓 8月22日(金)
- ◇太鼓 8月22日(金)
- ◇舞踊 8月24日(日) 女踊り(受験者は出演の2時間前に楽屋入り)
8月25日(月) 雑踊り・二才踊り

■選考順・曲目抽選会・説明会

各部門とも6月14日(土)に事務局が抽選を行い、受験者に受験票と曲目、審査日程表を発送する。原則として順番の変更は認めない。

舞踊は6月14日(土)午後4時、沖縄タイムス社10階会議室にて、選考順番及び演目の抽選を行う。原則として順番の変更は認めない。

■選考規定

◇三 線

課題曲 2 曲

(1)大昔節 <1 曲を自由選択>

- ①長ぢやんな節 首里天ぎやなし とももとよちやうわれ お万人のまぎり 拝ですでら
- ②仲 節 けふのほこらしやや なをにぎやなたてる つぼでをる花の 露きやたごと

(2)二揚節 <1 曲を事務局抽選>

- ①下出し仲風節 結ばらぬ片糸の 逢はぬ恨みとて つもる月日
- ②下出し述懐節 いな昔なるい 哀れ語らたる なれしい言葉の 朽たぬうちに

＜選考基準＞ 選考基準は次の 11 項目とする。

- ① 時間 (テンポ) ② 音程 ③ 節廻し ④ 発声・発音 ⑤ 声出し・声切れ
 - ⑥ 声量・声質 ⑦ 思い入れ ⑧ 拍節 (拍子) ⑨ 調絃 ⑩ 弾き方 ⑪ 姿勢
- (注) 調絃 (チンダミ) の音高は自由とする。
(注) 本調子から二揚調子への調絃は速やかに行う (3 分以内とする)。

◇箏 曲

課題曲 3 曲

(1)段の物 <1 曲を事務局抽選>

- ①六段菅攬 ②七段菅攬

(2)昔 節 <1 曲を自由選択>

- ①茶屋節 拝でのかれらぬ 首里天ぎやなし 遊でのかれらぬ 御茶屋御殿
- ②昔蝶節 みすとめて起きて 庭むかて見れば あやはべる無蔵が あの花この花 吸ゆるねたさ
- ③今風節 語いたや 語いたや 月の山の端に かかるまでも

(3)二揚節 <1 曲を事務局抽選>

- ①干瀬節 里とめばのよで いやで言ゆめお宿 冬の夜のよすが 互に語やべら
- ②子持節 誰よ恨みとて 泣きゆが浜千鳥 逢はぬつれなさや 我身もともに
- ③散山節 まことかや実か 我肝ほればれと 寝覚め驚の 夢の心地

＜選考基準＞ 選考基準は次の 10 項目とする。

- ① 弾き方 ② 節廻し ③ 音程 ④ 拍節 (拍子) ⑤ 調絃 ⑥ 姿勢
 - ⑦ 時間 (テンポ) ⑧ 音色 ⑨ 発声・発音 ⑩ 声出し・声切れ
- (注) 調絃 (チンダミ) の音高は自由とする。
(注) 本調子から二揚調子への調絃は調子笛使用を必須とし、調絃の基準とする「十」の音のみを決めて行う (時間は 3 分以内とする)。
(注) 箏に調絃用の印をつけてはならない。
(注) 調絃は 1 3 絃すべての音が選考委員に聞こえるようにすること。

◇器 楽

▽太鼓

課題曲 3 曲 <指定>

- ① すがい太鼓・音取（古式による）・かぎやで風節
- ② こてい節
- ③ 加那よ一天川（天川節については 1 番 2 番を基本打ち、3 番・4 番を自由打ちとする）

▽笛・胡弓

課題曲 2 曲 <(1) (2)から各 1 曲を事務局抽選>

- (1) 大昔節
 - ① 昔蝶節
 - ② 長ぢやんな節
- (2) 二揚節
 - ① 散山節
 - ② 仲風節
 - ③ 述懐節

<選考基準> 選考基準はいずれも次の項目とする。

■太鼓（大太鼓併用）

- ① リズム
- ② 発想
- ③ 打ち方
- ④ 姿勢

■笛

- ① 音程
- ② 音色
- ③ 曲想
- ④ 助奏感
- ⑤ 姿勢

■胡弓

- ① 音程
- ② 音色
- ③ 曲想
- ④ 助奏感
- ⑤ 運弓
- ⑥ 姿勢

◇舞 踊

1. 化粧、結髪、着付け、小道具
2. 課題演目 3 種 <(1) から 1 演目を本人が抽選。(2)については 1 種目を本人が自由選択。(3)は、①を指定演目とする。>

- (1) 女踊り
 - ① 作田
 - ② 柳
 - ③ 天川
 - ④ 本貫花
- (2) 雑踊り
 - ① 花風
 - ② むんじゅる
 - ③ 浜千鳥
 - ④ 鳩間節
 - ⑤ 加那よ一
- (3) 二才踊り
 - ① 高平良萬歳

<選考基準> 選考基準は次の 7 項目を参考にし、その芸域に重点を置く。

- ① 型・こなし（伝統を重んずる）
- ② あゆみ（出羽、入羽、足の運びなど）
- ③ 舞台構成（位置）
- ④ 目付き（表情など）
- ④ 姿態（化粧など含む）

※本人による化粧、結髪、着付けは「女踊り」のみとする。

「作田・柳・天川・本貫花」の化粧、結髪、着付けは 2 時間以内に行うものとする

- ⑤ 衣装・着付け（伝統を重んずる）

【女踊り】・作田・柳・天川・本貫花 = 紅型衣装は黄色地、藍色地、花色地（桃色）のいずれかとする。

・着付け＝前つぼりとする

【雑踊り】・花 風 = 「七かせ」に限定

・むんじゅる = 「芭蕉布」に限定

- ⑥ 小道具（伝統を重んずる）

「地謡CD」の購入について

- ◆舞踊、器楽部門各賞の初回応募者は「地謡CD」の購入を義務とします。(過年度CD購入済みの方を除く)
- ◆CD購入代金は、応募料と合わせて支払いをお願いします。
- ◆舞踊最高賞およびグランプリについては、各流派によって指定があります。購入の際はご注意ください。

(新人賞～最高賞)

部門	賞	料金(税込)
太 鼓	新 人 賞	¥4,400
	優 秀 賞	¥5,500
	最 高 賞	¥6,600
笛・胡弓	新 人 賞	¥4,400
	優 秀 賞	¥5,500
	最 高 賞	¥6,600
舞 踊	新 人 賞	¥4,400
	優 秀 賞	¥6,600
	最高賞 A	¥7,700
	最高賞 B	¥7,700
	最高賞 C	¥7,700
	最高賞 D	¥7,700
	最高賞 E	¥7,700
最高賞 F	¥7,700	

(グランプリ)

部門	賞	料金(税込)
太 鼓	グ ラ ン プ リ	¥6,600
笛・胡弓	グ ラ ン プ リ	¥7,700
舞 踊	グランプリ A	¥8,800
	グランプリ B	¥8,800
	グランプリ C	¥8,800
	グランプリ D	¥8,800
	グランプリ E	¥8,800
	グランプリ F	¥8,800

※舞踊グランプリは各2枚セット

部門	賞	料金(税込)
舞踊	グランプリ①	¥1,100
2015年度 からの追加	グランプリ②	¥1,100
C D	グランプリ③	¥1,100
	グランプリ④	¥1,100

※作田、柳、天川、本貫花の4曲を収録

2025年度 沖縄タイムス伝統芸能選考会

各部門選考委員 ※50音順

選考委員長／与那原良彦

【三線の部】

新人賞	池原三致子 末吉 政利	大湾 朝重 田港 朝弘	神谷 乗成 牧志 寿子	古波蔵峰子 与那嶺 豊
優秀賞	新垣 浩 喜瀬 学	糸数 春美 座間味 豊	稲嶺 盛律 城間 盛久	上地 政春 野原 廣信
最高賞	宇栄原宗勝 末吉 政利	上原 伸浩 宮城 竹茂	金城 勉 宮原 弘和	新里 清文 山城 暁
グランプリ	糸数 春美 城間 盛久	上原 伸浩 宮城 竹茂	大湾 朝重 宮城 康明	神谷 好弘 山城 暁

【箏曲の部】

新人賞	岳原美智子 平良 久枝	上條三枝子 知名 幸子	金城 君江 仲村 和子	國吉 裕子 屋嘉比桂子
優秀賞	伊良皆順子 島尻 郁江	大城 清子 渡久山美智子	岳原美智子 比嘉 玲子	金城 君江 山城真理子
最高賞	上地 七重 末吉 弘子	喜屋武初江 知名 幸子	國吉 裕子 渡久山美智子	島尻 郁江 山城真理子
グランプリ	伊良皆順子 喜屋武初江	上地 七重 末吉 弘子	大城 清子 比嘉 玲子	上條三枝子 屋嘉比桂子

【器楽の部】

<太鼓>

新人賞	大城 利江 志喜屋順子	神谷 悦子 亀浜 律子	金城ひろ子 比屋根静枝	金城 安惠 宮里 和希
優秀賞	上原じゅん子 久志 大樹	神谷 悦子 志喜屋順子	金城 盛松 島袋 秀乃	金城 安惠 比屋根静枝
最高賞	上原じゅん子 久志 大樹	神山 常夫 具志なおみ	金城ひろ子 志喜屋順子	金城 安惠 比嘉 聰

グランプリ	神山 常夫 具志なおみ	亀浜 律子 島袋 秀乃	金城 盛松 志喜屋順子	金城 安惠 比嘉 聰
-------	----------------	----------------	----------------	---------------

<笛・胡弓>

新人賞～グランプリ

新垣 俊道	神谷 好弘	金城 裕幸	照屋 正
仲里 栄芳	仲田 治巳	宮城 康明	森田 夏子

【舞踊の部】

新人賞	池城 智子 高嶺 久枝	喜納かおり 武富美智子	佐辺 良和 友寄 春美	末吉ヤスエ 饒波 園代	喜屋武愛香 名嘉 正光
優秀賞	赤嶺 光子 真境名あき	玉城美千枝 皆川 律子	仲真あけみ 山田 玲子	比嘉 睦江 宮城 裕子	宮城りつ子 金城千恵美
最高賞	石川 詩子 平良 昌代	大城 一乃 仲程めぐみ	亀浜 律子 真境名律弘	具志なおみ 嶺井 清美	前里 博美
グランプリ	新垣 和代 高嶺 久枝	新崎 恵子 照屋 倫子	志田 真木 真境名英美	島袋 秀乃 宮城 裕子	

相 談 役

城間徳太郎	宮城 嗣幸	新里 文英	富名腰義春	山内 好子	大城 政子
宮城 幸子	島袋 光晴	喜舎場盛勝	吉田登美子	志田 房子	金城 道枝
真境名正憲	中村 昌成	城間 安子	仲嶺 貞夫	黒島 昭男	又吉 世子
知花 清秀	金城タケ子	宮城 光子	山田多津子	下茂門 勝	真境名結子
島袋 光尋	金良 宗吉	前田千加子	新垣 宜子	上地 尚子	喜瀬 慎仁
伊禮 昭子	上原 靖弘	桃原 廣政	喜久村克子	安次富紀子	佐藤太圭子
真境名迪子	浦崎 清子	比嘉 義勝	上間千枝子	平良マサエ	知名 勝子
中村美智子	松田 勝子	海勢頭あける	瑞慶山和子	山内 秀吉	比嘉 清
上原 宏子	具志堅初美	城間 良子	照屋 貞子	屋比久和子	祖堅 信義
比嘉 邦子	大城 好枝	金城 光子	花城江美子	渡久山英男	赤嶺 和子
仲村 貞子	松永 敬子	座喜味千枝子	池原 憲彦	與那嶺芳夫	大城恵津子
比嘉 淳江	比嘉 博明	稲嶺 一夫	神里美代子	比嘉 政子	藤戸 絹代
漢那 七子	島袋 君子				

選考を受ける際の注意事項

【各部門共通】

1. 日程や時間等の変更、事業の中止となる場合があります。
2. 選考予定時間の2時間前をめどに会場入りし準備する（棄権者、中途退場者がある場合に備える）。
3. 本人の選考順番に不在の場合は棄権とみなす。
4. 原則として演奏、演舞のやり直しは認めない。
5. 演奏、演舞中に停電、その他の事故が発生しても、選考委員長の指示がない限り続行する。
6. 選考順番の変更は原則として認めないが、止むを得ない事由がある場合は事前に許可を受ける。
（その場合、事由書を選考委員長に提出する）
7. 選考日の朝の舞台使用は禁止する。
8. その他、不測の事態が生じた時は、選考委員長の指示に従う。

【音楽部門】

1. 選考は各会派のユニフォームで受ける。時計、指輪などの貴金属類、装飾品等は外すこと。過度な装飾が施された三線は使用しないこと（減点対象になる）。
2. 三線の絃切れやウマが倒れた場合は中座して3～4番後に再演する。
3. 選考は正座で受けること（座椅子は可）。パイプ椅子や立奏台の使用は事前に申し出ること。
4. 入退場の際の三線の持ち方は右持ちとする。
5. 控室への付き添いは1名までとする。

【舞踊部門】

1. 舞台での付き人は、2名以内とする。
2. 優秀賞、最高賞、グランプリの受験者は後見（黒衣裳着用）をつけること。
3. 控室への付き添いは、2名以内とする。

2025年度 沖縄タイムス 伝統芸能選考会 応募要項

■発行 沖縄タイムス社事業局文化事業部
〒900-8678 那覇市久茂地 2-2-2
電話 098 (860) 3588
FAX 098 (860) 3493